



JASDAQ

平成29年10月5日

各 位

会 社 名 株式会社ホテル、ニューグランド  
代表者名 代表取締役社長 濱田 賢治  
(JASDAQ・コード9720)  
問合せ先 取締役経理部長 岸 晴記  
(TEL. 045-681-1841)

### 第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、平成29年10月5日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社そごう・西武を処分先とする第三者割当による自己株式の処分（以下「本自己株式処分」といいます。）を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 処分要領

(1) 処分期日	平成29年11月10日
(2) 処分株式数	普通株式 38,000株
(3) 処分価額	1株につき2,999円
(4) 資金調達額	113,962,000円
(5) 処分方法	第三者割当による処分
(6) 処分予定先	株式会社そごう・西武
(7) その他	上記各号については、金融商品取引法に基づく届出の効力発生を条件とする。

##### 2. 処分の目的及び理由

当社は平成29年12月1日に開業90周年を迎えます。この間、横浜のクラシックホテルとして、開港都市横浜の迎賓館として地域の発展に貢献することを経営の基本方針の一つとしております。

今回の割当予定先である株式会社そごう・西武（以下「そごう・西武」といいます。）は百貨店事業を営み、地域の発展に貢献するため地域ブランドの育成に積極的に取り組んでおります。具体的には、「横浜ブランド」商品を開発し、育成するため、地元企業と共同開発した商品を販売しております。

当社との関係では、そごう・西武は、平成28年10月4日、当社の運営するホテルの本館1階に「SO GOショップ」をオープンし、当社のロゴマークの入った地元企業のブランド商品（スカーフ、ポロシャツ、ハンカチ等）や全国の有名ブランド商品（タオル、グラス、スプーン、フォーク等）の販売を開始しております。

当社は今後、そごう・西武との関係を強化し、そごう・西武が有する地域ブランド商品に関する企画及び販売のノウハウ及びネットワーク等を活かすことで、当社ブランド商品の売上増加、ひいては、当社の企業価値の向上を実現させることができると判断するとともに、将来にわたって共に地域の発展に貢献することができると判断いたしました。

また、そごう・西武が当社の株式を一定数量保有することにより、そごう・西武としても、当社の企業価値の向上、その結果としての株価の上昇によるメリットを享受することができるため、当社の企業価値の向上に対するそごう・西武のより積極的なコミットメントを期待することができると考えております。

このため、両社の関係の強化を目的として、そごう・西武を割当予定先とする本自己株式処分を行うことにいたしました。

### 3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

#### (1) 調達する資金の額

① 払込金額の総額	113,962,000円
② 発行諸費用の概算額	2,000,000円
③ 差引手取概算額	111,962,000円

- (注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。  
2. 発行諸費用の概算額の内訳は、有価証券届出書等の書類作成費用、弁護士費用、その他諸費用です。

#### (2) 調達する資金の具体的な使途

本自己株式処分については、前記「2. 処分の目的及び理由」に記載のとおり、当社と割当予定先であるそごう・西武との関係の強化を直接の目的としております。

今回の第三者割当は自己株式の処分の方法により行うものですが、当社は平成29年3月31日に短期借入金にて300,000千円を資金調達し、平成29年4月7日に株式会社フォーシスアンドカンパニー（本店所在地：東京都渋谷区神宮前六丁目25-14、代表取締役会長：太田清五郎）より当社株式85,700株を241,674千円にて取得しています。このため、本自己株式処分による上記の差引手取概算額111,962千円は上記短期借入金の平成30年3月末における返済の一部に充当する予定です。

なお、返済実行までの資金管理は、当社預金口座にて管理を行います。

### 4. 資金使途の合理性に関する考え方

当社の業務運営に資するものであり、合理性があるものと考えております。

### 5. 処分条件等の合理性

#### (1) 処分価額の算定根拠

処分価額につきましては、本自己株式処分に係る取締役会決議日の直前営業日の東京証券取引所における当社普通株式の終値である2,999円といたしました。

本自己株式処分に係る取締役会決議日の直前営業日の東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準としたのは、取締役会決議日直近の市場株価であり算定根拠として客観性が高く、かつ、合理的であると判断したためです。なお、処分価額2,999円は、本取締役会決議日の直前営業日までの1ヶ月間（平成29年9月5日から平成29年10月4日まで）の終値平均値2,965円（単位未満四捨五入。終値平均につき以下同様）に対し1.1%のプレミアム、同3ヶ月間（平成29年7月5日から平成29年10月4日まで）の終値平均値2,920円に対し2.7%のプレミアム、同6ヶ月間（平成29年4月5日から平成29年10月4日まで）の終値平均値2,888円に対し3.8%のプレミアムとなります。

上記を勘案した結果、本自己株式処分に係る処分価額は、特に有利なものとは言えず、合理的なものとして判断しており、当社の監査等委員会からも本自己株式処分に係る処分価額は、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠したものであり、取締役会決議日の前営業日の終値であることから、割当予定先に特に有利な金額には該当しない旨の意見を得ております。

#### (2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本自己株式処分により、割当予定先に対して割り当てる当社普通株式の数は、38,000株（議決権数380個）であり、平成29年5月31日現在の当社普通株式の発行済株式総数1,171,280株に対して3.24%（議決権総数10,645個に対する割合3.57%）に相当し、既存株主の皆様の保有する株式について一定の希薄化が生じることとなります。

しかしながら、本自己株式処分は、当社とそごう・西武との連携を強化することを目的としており、当該連携の強化は、当社の企業価値の向上に資すると考えており、本自己株式処分による処分数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると判断しております。

## 6. 割当予定先の概要

### (1) 割当予定先の概要

(1) 名 称	株式会社そごう・西武		
(2) 所 在 地	東京都千代田区二番町5番地25 二番町センタービル		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 林 拓二		
(4) 事 業 内 容	百貨店業		
(5) 資 本 金	100億円		
(6) 設 立 年 月 日	昭和44年5月21日		
(7) 発 行 済 株 式 数	89,464,242株		
(8) 決 算 期	2月28日		
(9) 従 業 員 数	3,269名		
(10) 主 要 取 引 先	株式会社オンワード樺山 株式会社ワールド 株式会社三陽商会 エスティローダー株式会社 資生堂ジャパン株式会社		
(11) 主 要 取 引 銀 行	株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社りそな銀行		
(12) 大株主及び持株比率 (平成29年2月28日現在)	株式会社セブン&アイ・ホールディングス 100%		
(13) 当 事 会 社 間 の 関 係			
資本関係	該当事項はありません。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	当社と割当予定先は、当社のロゴマークを入れた商品の共同開発をし、当社の運営するホテル内にて割当予定先が販売しております。		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：百万円。特記しているもの除く。)			
決算期	平成27年2月期	平成28年2月期	平成29年2月期
純資産	131,361	124,905	93,827
総資産	446,368	436,878	424,143
1株当たり純資産	1,468円31銭	1,396円14銭	1,048円31銭
営業収益	802,996	803,443	760,692
営業利益	10,226	7,411	4,341
経常利益	9,216	6,070	2,593
親会社株主に帰属する当期純利益	3,992	△4,034	△28,426
1株当たり当期純利益	44円62銭	△45円9銭	△317円74銭
1株当たり配当金	21円1銭	0円23銭	27円13銭

※ 割当予定先であるそごう・西武は、東京証券取引所市場第一部に上場している株式会社セブン&アイ・ホールディングス（以下「セブン&アイ・ホールディングス」といいます。）の100%子会社です。

割当予定先に確認したところ、セブン&アイ・ホールディングスが東京証券取引所に平成29年5月25日付で提出しているコーポレートガバナンス報告書の「IV 内部統制システム等に関する事項」「2. 反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方及びその整備状況」に記載されている、社会の秩序や市民生活の安全に脅威を与える反社会的勢

力、組織または団体とは関わりを持たず、これらの圧力に対しては断固として対決し、これを排除する旨を定める「セブン&アイグループ企業行動指針」が、割当予定先にも適用されることが確認できたため、割当予定先は反社会的勢力等とは一切関係がないと判断しております。

また、割当予定先との間で平成28年8月19日に締結した「ホテル内物品販売店舗の運営に関する契約書」において、割当予定先は、当社に対して、反社会的勢力等とは一切関係がないことを表明保証しています。

以上より、当社は、割当予定先、割当予定先の役員または主要株主は反社会的勢力等とは一切関係がないと判断しており、その旨の確認書を東京証券取引所に提出しています。

## (2) 割当予定先を選定した理由

前記「2. 処分の目的及び理由」をご参照ください。

## (3) 割当予定先の保有方針

当社は、そごう・西武より、当社普通株式の保有方針について、安定株主として中長期的に継続して保有する意向であることを口頭で確認しております。

なお、当社は、そごう・西武より、本自己株式処分の払込期日から2年以内に当社普通株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価額、譲渡の理由、譲渡の方法等を当社に対し書面にて報告すること、当社が当該報告内容を株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）に報告すること、及び当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定です。

## (4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、割当予定先の親会社であるセブン&アイ・ホールディングスの平成29年2月期 決算短信 [日本基準] (連結) (平成28年3月1日～平成29年2月28日) より、そごう・西武単体の貸借対照表を確認しております。なお、そごう・西武より、かかる貸借対照表は監査済みであることを口頭で確認しております。かかる貸借対照表において、24,397百万円の現預金が計上されており、当社は、割当予定先において本自己株式処分の払込みに必要かつ十分な現金及び預金が確保されていると判断しております。

## 7. 処分後の大株主及び持株比率

処分前(平成29年5月31日現在)		処分後	
株式会社ホテル、ニューグランド	8.23%	原 範行	7.36%
原 範行	7.36%	株式会社ホテル、ニューグランド	4.98%
株式会社横浜銀行 (常任代理人 資産管理サービス信託銀行株式会社)	4.87%	株式会社横浜銀行 (常任代理人 資産管理サービス信託銀行株式会社)	4.87%
清水建設株式会社	4.01%	清水建設株式会社	4.01%
東日本旅客鉄道株式会社	3.73%	東日本旅客鉄道株式会社	3.73%
野 村 弘 光	3.69%	野 村 弘 光	3.69%
上野興産株式会社	2.90%	株式会社そごう・西武	3.24%
麒麟麦酒株式会社	2.81%	上野興産株式会社	2.90%
セコム株式会社	2.73%	麒麟麦酒株式会社	2.81%
株式会社高島屋	2.47%	セコム株式会社	2.73%

(注) 1 平成29年5月31日現在の株主名簿を基準として記載しております。

2 持株比率は発行済株式総数に対する比率を記載しております。また、小数点以下第三位を四捨五入して記載しております。

## 8. 今後の見通し

現時点では、本自己株式処分が平成29年11月期の当社業績に与える影響額については未定です。今後の見通しについて、業績に重大な影響を及ぼすことが明らかとなった場合には、速やかに開示いたします。

## 9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本自己株式処分は、①希薄化率が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

## 10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績(単体)(単位:百万円。特記しているもの除く。)

	平成26年11月期	平成27年11月期	平成28年11月期
売上高	4,918	5,464	4,484
営業利益	△315	48	△597
経常利益	△315	45	△601
当期純利益又は当期純損失 (△)	△253	74	△940
1株当たり当期純利益又は1株 当たり当期純損失(円)	△218.28	63.96	△810.22
1株当たり配当金(円)	5	25	-
1株当たり純資産(円)	6,831.83	6,902.89	6,072.26

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況(平成29年5月31日現在)

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	1,171,280株	100%
現時点の転換価額(行使価 額)における潜在株式数	-	-
下限値の転換価額(行使価 額)における潜在株式数	-	-
上限値の転換価額(行使価 額)における潜在株式数	-	-

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成26年11月期	平成27年11月期	平成28年11月期
始値	590円	590円	3,400円
高値	635円	4,280円	3,430円
安値	505円	570円	2,650円
終値	583円	3,400円	2,952円

② 最近6か月の状況

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
始値	2,850円	2,804円	2,879円	2,900円	2,903円	2,960円
高値	2,900円	2,960円	2,968円	2,949円	2,999円	2,999円
安値	2,802円	2,804円	2,840円	2,818円	2,875円	2,951円
終値	2,815円	2,879円	2,948円	2,949円	2,955円	2,999円

(注) 平成29年10月については、平成29年10月4日までの状況です。

③ 発行決議日前営業日における株価

	平成29年10月4日
始 値	2,999円
高 値	2,999円
安 値	2,999円
終 値	2,999円

- (4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況  
該当事項はありません。

1 1. 処分要項

(1) 株式の種類及び数	普通株式 38,000株
(2) 払込金額	1株につき金2,999円
(3) 払込金額の総額	113,962,000円
(4) 払込期日	平成29年11月10日
(5) 募集又は割当方法	第三者割当による自己株式処分
(6) 割当予定先	株式会社そごう・西武
(7) その他	前記各号については、金融商品取引法に基づく有価証券届出書の効力発生を条件とします。